

会社案内

アームスタンダード株式会社



弊社の思い

お客様の“経営改善のパートナー”に

日本の近代資本主義の父として知られる渋沢栄一は、古典「論語」を実業を行う上での規範としたと言われています。そして現代、世界中の多くの経営者はドラッカーの「マネジメント」を企業経営を行う上での指針としています。

一般的にはドラッカーの「マネジメント」は概念的すぎてよくわからないと言われていますが、実はこの「マネジメント」の【型】を文書化した成功例の一つが「ISOマネジメント規格」です。

弊社はこの【型】をデジタルで、かつ、安価に提供することで、多くの中小企業が課題としている「デジタル化」と、ひいては「マネジメント強化」のお役に立てるのではないかと考えました。

弊社が提供する、IT&AI (ITツール)・Academy (教育)・Audit (各種監査)・Certification service (認証) を組み合わせていただくことにより、その効果は大きなものとなります。第三者認証機関・教育機関として、お客様のマネジメント、経営に貢献できるツールやコンテンツの開発を継続してまいります。

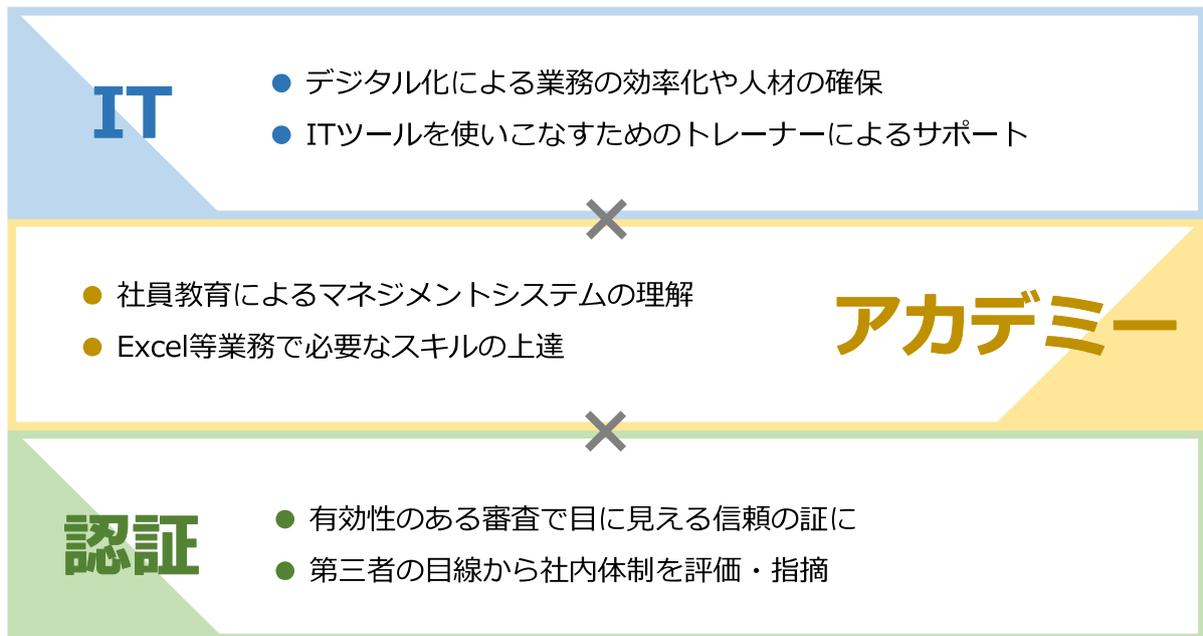
その結果として、お客様の経営の一助となれると信じております。



IT×アカデミー×認証

IT × アカデミー × 認証(監査) のサービスで、お客様の「マネジメントシステムの更なる向上」「業務デジタル化」を実現するサービスパッケージ、「デジタルマネジメントシステム」。

お客様のマネジメントシステム運用にかかる負担を軽減しつつ、業務のデジタル化に取り組んでいただけるよう、ITツールやeラーニング、セミナー教育等でサポートをいたします。



IT化のメリットは、体系的な組織や制度があってこそ威力を発揮します。

中小企業のマネジメントに長年携わってきた弊社ならではのサポートを、ITツール、人材育成、マネジメントシステムを通じてご提案いたします。

「業務効率化」に「貴社の強み」を相乗して、攻めの「競争力強化」を共に目指しませんか？

アカデミー事業

アカデミー事業部では、IT・アカデミーをテーマとしたサービスの提供を行っております。

IT - 技術革新 -

“認証サービス”×“IT”

多くの業界で活用されているIT。弊社においても、長年ITを活用したサービスを開発してまいりました。「WebIC」「ARMnet」「MIERS」などをリリースし、社内での文書管理、内部統制等にご利用いただけてきました。今後も、お客様の経営・マネジメントに貢献すべく、IT商品「WebMiCS」*1をご提供いたします。

弊社の強みである、認証サービスとITを組み合わせることにより、お客様の経営にとってイノベーション(革新)を起こせる存在になることを目指しております。

*1：5ページで詳細をご確認ください。

Academy - アカデミー -

“発展のための教育事業”

企業の発展において、人と組織の成長を切り離すことはできません。人と組織の成長にとって欠かせない「教育」という側面からアプローチするため、弊社は教育事業にも力を入れております。弊社が培ってきたノウハウや、ISOを基礎とするマネジメント構築について、会場型のセミナー、及びWEB型のセミナー、またeラーニング等のシステムを通してご提供いたします。お客様のニーズを満たす内容づくり、ツールの活用、現実的なコスト、これらを実現しながら、将来的には認証取得、業績改善など、見える形の成果を実感していただくことを目指し、コンテンツの開発に取り組んでおります。

アカデミー事業部が提供する月額制コース

IT・アカデミーをテーマとした2種類の月額制コースをご用意しております。

(下記のコースに関するお問い合わせは アームスタンダード株式会社アカデミー事業部 へお願いいたします。)

※すべてのコースでISOコンサルティングは行いません。

WebMiCSコース 月額 ¥ 13,200~ (税込)

マネジメントシステムを初めて構築するお客様へ

ITツール“WebMiCS”^{*1}を活用することで、お客様ご自身でマネジメントシステムのベースを構築することが可能です。

— 内容 —

- ・ITツール“WebMiCS”^{*1}の導入でマネジメントシステムのベースづくりや、ドキュメントの管理ができます。
- ・お客様専属トレーナーと定期的にミーティングし、WebMiCSの使い方に関するご不明点等のサポートをいたします。

^{*1}: 5ページで詳細をご確認ください。

— WebMiCSコースでできること —



クラウド上で業務の運用・管理ができるので、デジタルによるマネジメントが定着します。



お客様専属のITトレーナーにWebMiCSの操作に関する質問ができるので、ITツールを利用したことがない方でも安心です。

アカデミーコース 月額 ¥ 13,200~ (税込)

社員教育の充実化を進めたいお客様へ

ISOの一般知識や情報セキュリティについての豊富なアカデミーメニューをご用意しており、下記サポートがコース費用内で何度でも受講していただけます。

— アカデミーメニュー内容 —

- ・eラーニング (ISO一般知識、IT、情報セキュリティ、社員教育)
- ・セミナー (ISO一般知識)

— アカデミーコースでできること —



毎年20本程度の新しいeラーニング講座を公開するので、社員教育コンテンツを拡充できます。



セミナー・eラーニングともに受講回数無制限なので、セキュリティやISOに関する知識の向上に役立ちます。

WebMiCS とは？



WebMiCSの特徴

1. 社内情報を一括管理

様々な形式の既存ドキュメントを、体系的に1つのシステムで管理することができます。

2. 豊富な文書テンプレートでドキュメント作成

新規ドキュメントは、WebMiCSに登録されている様々なテンプレートを利用し、作成することができます。これらを利用することで、よりよいマネジメントシステムを作り上げることができます。

3. リモートワークにも対応

クラウドシステムのため、ID・パスワードを入力することで、出張が多い営業の方、在宅勤務の方でもWebMiCS上の情報にアクセスすることができます。

WebMiCS体験セミナー開催中

無料でWebMiCSの機能を体験

WebMiCSの操作体験や、導入のメリット・ISOとは？等の講義、個別相談会を内容としたセミナーを開催しております。説明だけではわからないWebMiCSの使い勝手を実際にご覧いただけますので、お気軽にお申し込みください。

WebMiCS体験セミナー お申し込みはこちら



ホームページにセミナー予約ページがございます。ご都合の良い日にちを選択後、必要事項をフォームに入力しお申し込みください。

また、お電話やメール、WebMiCS体験セミナーのチラシからもお申し込みを承っております。
(<https://www.armstandard.com/seminar/>)

セミナー・eラーニング

アカデミーコースお申し込みでご利用いただけるセミナー・eラーニングコンテンツの一部をご紹介します。
現在開催中のセミナー・公開中のeラーニングに関する最新の情報は、ホームページよりご確認ください。

Q : ISO9001(QMS) **E** : ISO14001(EMS) **I** : ISO/IEC27001(ISMS) **O** : ISO45001(OH&SMS)

セミナー

※集合/WEBセミナーは弊社が委託しておりますエイエスアール研修センターにて行い、修了証もエイエスアール研修センターにて発行させていただきますことをご了承ください。

内部監査員養成セミナー

Q E I O

ISO規格の要求事項の解釈から、内部監査の実施に求められる知識と技能を実践的な講義と演習で習得していただけます。

〈東京会場・大阪会場・名古屋会場にて開催中〉

ISO入門セミナー

Q E I O

「ISOとは何か」から始まり、マネジメントシステム規格がどのようなもので、その意図は何であるかといったISOの基礎を解説する入門セミナーです。

〈WEBセミナーにて開催中〉

ほか3講座

eラーニング

情報セキュリティ社員教育「キミツマモルくん」

「情報セキュリティについて意識しないまま仕事をする」と、どんな危険があるのか?ということをストーリー仕立ての動画で紹介します。

Excel研修初級編

Excelの基本的な機能や用語、印刷の仕方など、Excelをはじめて使う方向けに解説します。初級編よりさらにレベルアップした「中級編」「上級編」も公開予定です。

内部監査員 基礎講座

Q E I

「内部監査員養成セミナー」の講義部分が動画でご覧いただけます。内部監査員に必要な知識として、ISO規格要求事項の概要と監査技術が学習できます。

規格ポイント解説セミナー

Q E I O

ISOの各規格要求事項の難しい用語や意味について、ポイントを短時間で解説します。規格要求事項の概要をつかみたい方におすすめする講座です。

ほか20講座

ISO認証機関ではコンサルティング行為は禁止されているため、お客様の会社に合わせたセミナー・eラーニングの内容のアレンジはいたしかねます。また、講師はマネジメントシステムやマニュアル・手順書などについて、個別に助言することはできません。

認証事業

認証事業部では、ISO認証審査による第三者チェックをテーマとしたサービスの提供を行っております。

Certification service - ISO認証サービス -

“ISO”とは？

他国の取引や、国内での取引をよりスムーズにするための共通のルールのことです。信頼性・安全性が第三者によって保証されるため「ISO認証があるからこの企業の商品を買おう、取引をしよう！」と顧客や他企業が購入先を決める際の一つの指標になります。

認証事業部が提供する月額制コース

ISO認証審査による第三者チェックを行う月額制コースをご用意しております。

(下記のコースに関するお問い合わせは アームスタンダード株式会社認証事業部 へお願いいたします。)

※ISOコンサルティングは行いません。

認証コース

QMS:月額 ¥13,200~ (税込)

ISMS:月額 ¥15,400~ (税込)

ISO認証審査をご検討のお客様へ

中小企業へ向けて、持続的成長のための「ISO認証審査」を提供しております。費用は月額制で、無理なくISO認証を継続していただくことができます。

また、審査機関移転をご検討のお客様もこちらのコースで承りますのでお問い合わせください。

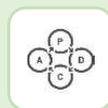
— 内容 —

- ・ISO認証審査を実施いたします。

— 認証コースでできること —



品質や情報セキュリティに関する国際的な基準を満たしたマネジメントを行うことで、顧客からの信頼度が向上します。



従業員が同じルール・目標を共有し業務に取り組むことで、社内の仕事への意識改善を図ることができます。



アームスタンダード
認証ロゴマーク

※画像はイメージです。

ISO認証取得のメリット



第三者による問題点の発見



責任と権限の明確化



競合他社との差別化



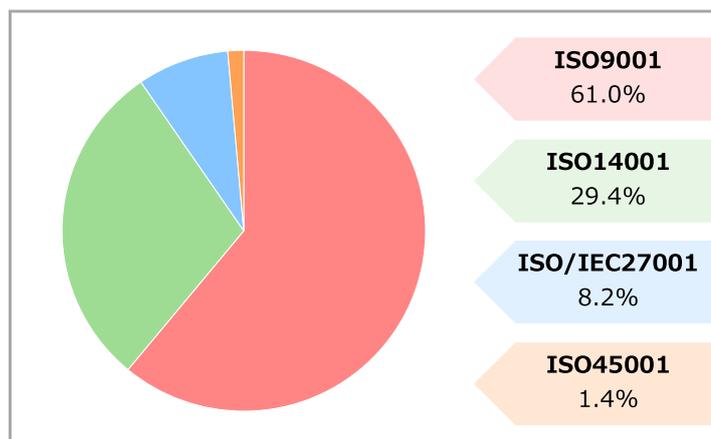
業務の標準化

弊社グループ実績 (2022年7月現在)

グループ登録組織数

グループ合計：約 **5,150** 社
弊社グループは国内シェア第3位の
審査を担っています。

グループ登録組織数 規格別割合 ▶



弊社審査員の特長

登録審査員数

約 **420** 名 (全国・契約審査員含む、のべ人数)



コミュニケーション能力が高い



受審組織様のニーズを的確かつ
柔軟に捉える



実務的な改善につながる指摘
(有効性審査)を重視



プロとしての「責任」と「謙虚さ」
をわかまえている

会社概要

Advanced Resource Management

先進的なリソース《資源》マネジメント《管理》のスタンダード《標準化》

アームスタンダード会社は、標準化及びマネジメントシステムの開発・普及、人材育成を通して、企業や個人の成長をサポートします。

会社概要			
会社名	アームスタンダード株式会社	設立	1997年 6月
本社	東京都中央区日本橋堀留町1-10-15 J L日本橋ビル1F	資本金	3000万円
事業内容	【認証事業】 ISO/IEC27001認証サービス(ISMS-AC認定) ISO9001認証サービス 【アカデミー事業】 マネジメント管理(文書管理)ツール WebMiCSの提供 各種研修コースの提供	代表者	西山 祥一
		株主	NSホールディングス株式会社
		決算	3月
		関連会社	エイエスアール株式会社 アフノールジャパン株式会社 QAICジャパン株式会社

沿革	
1997年6月	設立 中小企業向け研修事業を開始
2006年4月	業務管理ソフトウェア開発販売業を開始
2006年6月	文書管理システム「ARMnet.」販売開始
2007年6月	内部統制管理システム「Web IC」販売開始
2011年4月	電子日報システム「MIERS」販売開始
2017年4月	教育事業(主にe-ラーニングサービス)を開始
2017年10月	ISO/IEC27001 認証サービス開始
2019年1月	ISMS-AC(ISO/IEC27001)認定取得
2020年4月	ISO9001 認証サービス開始

お問い合わせ

弊社サービスに関するお見積りやご相談など、お問い合わせは以下で受け付けております。



TEL

03-3666-8788 (代表) / 03-3666-8814 (営業部)



FAX

03-3666-8752



E-mail

contact@armstandard.com



HOME PAGE

<https://www.armstandard.com/otoiawase/>

アームスタンダードのサービスにつきまして

弊社のサービスはプロセスやシステムの改善のための以下のような一般的な情報を提供しております。

- 認証基準の意味及び意図の説明
- 改善の機会の特定
- 関係する理論, 方法論, 技術, 又はツールの説明
- 機密情報でない, 関連するベストプラクティスの情報共有
- 審査を受けるマネジメントシステムの範疇にない, その他のマネジメントシステムの側面

IT×アカデミー×ISOで、

中小企業の成長に貢献します。
